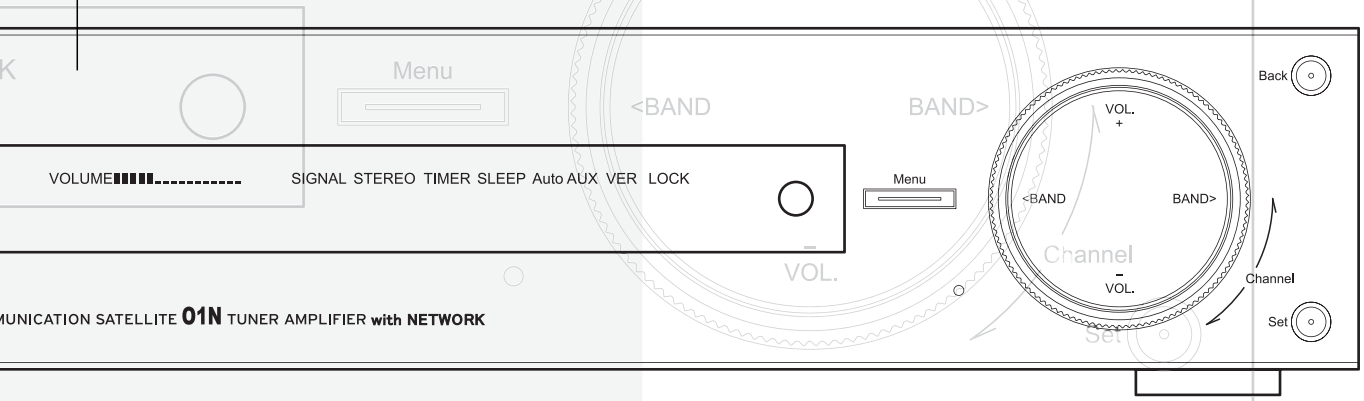
USEN

SOUND PLANET TUNER Amplifier

CS-01N

取 扱 説 明 書

弊社 サウンドプラネットにご加入いただきまして誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みください。3～5ページには、安全上のご注意が記載されておりますので、特によくお読みください。お読みになった後は手近なところへ大切に保管し、いつでもご覧になれるようにしてください。



SOUND PLANET

Index

サウンドプラネット使用上のご注意 03

各部の名称と機能

- チューナ本体 （前面/表示部） 06
- チューナ本体 （背面） 07
- リモコン 08
- リモコン （操作範囲/電池交換） 09

音楽を聴く

- 接続
  - 1 スピーカと接続して聴く 10
  - 2 アンプに接続して聴く 10
  - 3 ヘッドホンを接続して聴く 10
  - 4 他のオーディオ機器を接続する 11
  - 5 AV電源を利用する 11
- 基本的な使い方
  - 1 チューナ本体で選局する 12
  - 2 曲名表示 13
  - 3 リモコンで選局する 14
  - 4 リモコン機能 チャンネルメモリーとMute機能 15

各種機能

- Menu画面 16
  - 1 スリープタイマー機能を使う 17
  - 2 プログラムタイマー機能を使う 18

2-1 新規タイマー予約（月曜～日曜日“毎日指定する”） 19
2-2 新規タイマー予約（月曜～土曜日“曜日指定する”） 20
2-3 新規タイマー予約（指定時刻にチューナの電源を切る） 21
2-4 予約内容を確認 22
2-5 予約内容を変更 22
2-6 予約内容を消去 23
2-7 予約内容を一括消去 24
2-8 予約内容の有効/無効 24

- 3 トーンコントロールを設定する 25
- 4 LRバランスを設定する 25
- 5 Auto AUXを設定する 26
- 6 各種機能を設定する 27
- Menu画面 27

6-1 最大音量 設定 28
6-2 AUX有効/無効 設定 28
6-3 Auto AUX切替時間 設定 29
6-4 タイマー変更禁止 設定 29
6-5 スタートアップ 設定 30
6-6 各種設定を初期に戻す 30
6-7 KEY LOCK 設定 31

参考/確認

- 「故障かな？」と思ったら 40
- memo 42
- 定格 43
- 付属品 43

初期設定 CS受信の場合

Menu画面 32
1 受信周波数設定 33
2 局発周波数設定 34
3 LNB電圧設定 34
4 受信レベル表示 34

初期設定 BB接続の場合

Menu画面 35
1 LINK UP 表示 36
2 接続先情報 36
3 通信状態 36

初期設定 CS受信・BB接続共通

1 Stereo/Mono設定 37
2 ACアウトレット設定 37
3 CH OFF設定 38
4 時計表示の確認 39

サウンドプラネット使用上のご注意

instruction

■絵表示について　この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は以下のようになっています。内容をご理解のうえ、正しくご使用ください。

⚠警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	誤った取り扱いをすると、人が損害を負う危険性が想定される内容、および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

分解禁止

⃠記号は禁止（してはいけない）を示します。具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）は図の中や近くに絵や文章で示します。

プラグを抜く

●記号は強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）は図の中や文章で示します。

⚠警告

注意

●ご使用は正しい電源電圧で

表示された電源電圧（AC100V）に接続してください。それ以外の電源電圧を使用すると、火災や感電の危険があります。

分解禁止

●分解したり改造したりしない

製品を分解したり、改造したりしないでください。安全を保証できなくなり、感電、発火の原因となります。

禁止

●1組のスピーカを共用しない

1組のスピーカをチューナと他の機器（アンプ等）とで並列に接続することは絶対おやめください。火災や感電の原因となります。

接触禁止

●雷が鳴り出したら、アンテナ線や本体には触れない

雷が鳴り出したら、アンテナ線やチューナには触れないでください。感電の危険があります。

プラグを抜く

●製品を落として破損した場合は

製品が破損した場合、そのまま使用しないで最寄りの支店にご連絡ください。破損したまま使用すると火災や感電の原因となります。

禁止

●電源コードを大切に

電源コードに重いものを載せたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを無理に曲げたり引っ張ったりしないでください。火災・感電の原因となります。コードが傷ついたときは最寄りの支店にご連絡ください。

禁止

●水や薬品などの液体をこぼさない

水や薬品などの液体をこぼさないで下さい。内部に液体が入ると配線がショートし、火災、感電の原因となります。

水気注意

●水気の多い場所では使用しない

浴そうなど、湿気の多い場所では絶対に使用しないでください。絶縁が悪くなり火災や感電の原因となります。万一、製品の内部に水や異物が入った場合は、まずチューナの電源コードをコンセントから抜き、お近くの支店にご連絡ください。

サウンドプラネット使用上のご注意

instruction

⚠ 警告

● 万一異常が発生したら電源プラグをすぐに抜く

煙が出たり、変な音やにおいがしたときはチューナの電源コードをコンセントから抜き、お近くの支店にご連絡ください。異常状態のまま決して使用しないでください。

● 背面のAV専用電源はオーディオ以外の電源には使わない

チューナのAV専用電源が供給できる電力は300Wまでです。アイロン、ドライヤー、暖房器具など消費電力の合計が300Wを超えるものは接続しないでください。火災・故障の原因となります。

⚠ 注意

● ぬれた手で電源プラグを触らない

ぬれた手で電源プラグを抜いたり、差したりしないでください。感電の原因となることがあります。

● チューナの上に物を乗せない、通気孔をふさがない

チューナには物を乗せたり、音響機器との重ね置きなどはしないでください。ケースの通気孔をふさぐと放熱効果が悪くなり、火災の原因となることがあります。

次のような使い方をしないでください。

・チューナをあお向けや横倒し、逆さまにする。
・密閉した戸棚など風通しの悪い所に置く。
・じゅうたんや布団の上に置く。
・テーブルクロスなどを掛ける。

● 重いものを置かない

チューナに乗らないでください。特に、小さいお子様がいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。

● 不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところ、また衝撃や振動の加わるところなど、不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがや故障の原因となります。

次のような場所には設置しないでください。火災や感電、やけどなどの事故の原因となることがあります。

・湿気やほこり、油煙などの多いところ。
・直射日光のあたるところ、火元の近くなど温度の高くなるところ。

● 電源コードを熱器具に近づけない

電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。

●リモコンの乾電池は新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

リモコンの乾電池は、使い方を誤ると破裂、液漏れにより、けがをしたり汚損することがあります。次の点にご注意ください。

・新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。
・リモコンの乾電池を替えるときは、【＋】【－】の向きに注意して表示通り正しく入れる。

●移動させるときは必ず接続線をはずす

移動させる場合は、チューナの電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンコンセントから抜き、アンテナ線、機器間のコードをはずしたことを確認して行ってください。電源コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

●長期間ご使用にならないときは電源プラグを抜く

旅行などで長期間、チューナをご使用にならないときは安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

サウンドプラネット使用上のご注意

instruction

⚠ 警告

点検掃除

● 電源プラグとコンセントの定期点検を

電源プラグとコンセントを長期間つないだままにしていると、ほこりやちりがたまります。そのままの状態で使用を続けますと、火災や感電の原因となることがあります。１年に１回はプラグとコンセントを清掃・点検してください。

プラグを抜く

● お手入れのときは

お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

お知らせ

● アンテナ設置工事について

・アンテナの電波受信状況は天候により大きく変わります。

● アンテナの設置について

・妨害電波の影響を避けるため、自動車道路や鉄道の架線、送配電線、ネオンサインなどから離れた場所に設置してください。
・アンテナ線を不必要に長くしたり、束ねたりしないでしっかり固定してください。
・金属の多い場所に配線することも避けてください。

● アンテナの点検について

・アンテナを定期的に点検・交換することが、いつまでも美しい音楽をお聴きになるための秘訣です。特にばい煙の多いところや潮風にさらされるところでは寿命が短くなりますので早めに点検してください。

● ラジオを近くに置かない

・チューナの近くでラジオを使用すると、ラジオ放送に雑音が入ることがあります。チューナから離してご使用ください。

● 直射日光が当たるところや熱器具の近くに置かない

・ケースが変形したり、部品に悪い影響を与え、故障の原因となることがあります。

● 接続機器の取り扱いについて

・チューナに接続して使用する機器の取扱説明書とその「使用上の注意」もよくご覧ください。

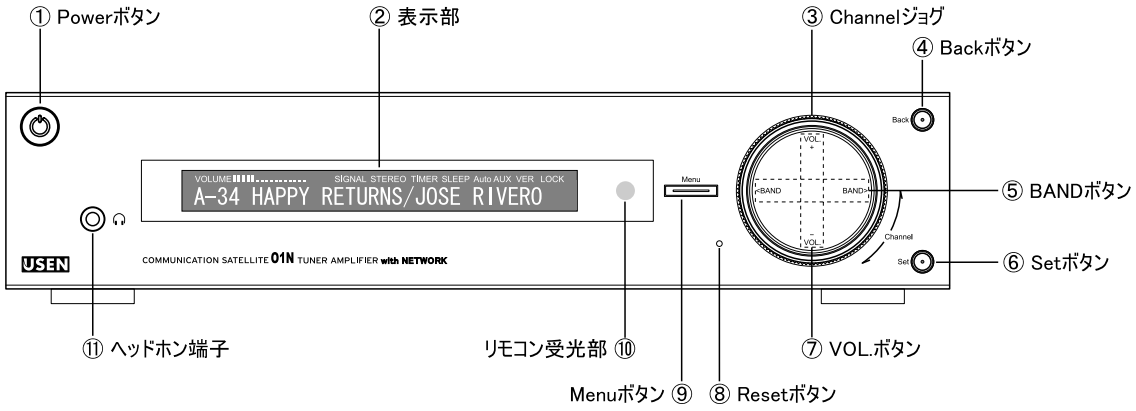
● お手入れについて

ケースや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふきとってください。
ケースをベンジンやシンナーでふかないでください。塗装がはげたり変質することがあります。
ケースに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触したままにしないでください。塗装がはがれることがあります。

● チューナの機能動作について

・受信状況および故障などにより、チューナが正しく動作しないことがあります。これによる付随的損害（二次的被害など）に対して、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

各部の名称と機能 チューナ本体（前面/表示部）



① Powerボタン
チューナの電源を入切します。

② 表示部
下記参照。

③ Channelジョグ
チャンネルの選択や各種設定項目の変更に使用します。

④ Backボタン
操作を一つ前の状態に戻します。
各種の設定時に押すと、作業を中止して編集前の設定に戻ります。

⑤ BANDボタン
A～Zのバンドや AUX（外部入力）の中からお好みのバンド（AUX）を選べます。
契約内容により選択できないBANDがあります。

⑥ Setボタン
タイマーの設定項目や各種の設定数値を決定します。

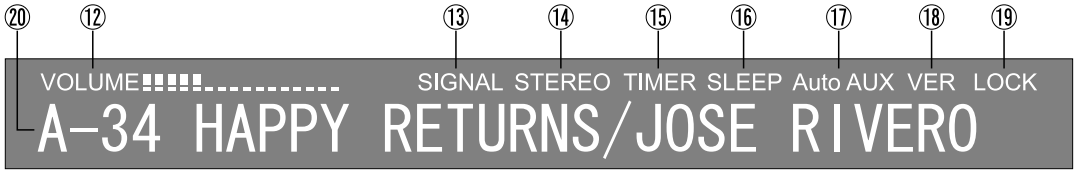
⑦ VOL.ボタン
＋を押すと音量が大きくなり、－を押すと音量が小さくなります。

⑧ Resetボタン
システムをリセットします。“プログラムタイマー”設定をはじめ、各種の設定は変わりません。

⑨ Menuボタン
Menu画面を表示します。また、各種の設定時にこのボタンを押すと、通常画面に戻ります。

⑩ リモコン受光部
リモコンからの信号を受けます。

⑪ ヘッドホン端子



⑫ VOLUME
現在の音量を表示します。

⑬ SIGNAL
衛星からの電波を受信できないときやネットワーク接続できないときに点灯します。

⑭ STEREO
現在の音声がステレオ放送のときに点灯し、モノ放送のときに消灯します。

⑮ TIMER
設定したタイマーを≪有効≫にしたときに点灯します。

⑯ SLEEP
スリープタイマーを設定したときに点灯します。

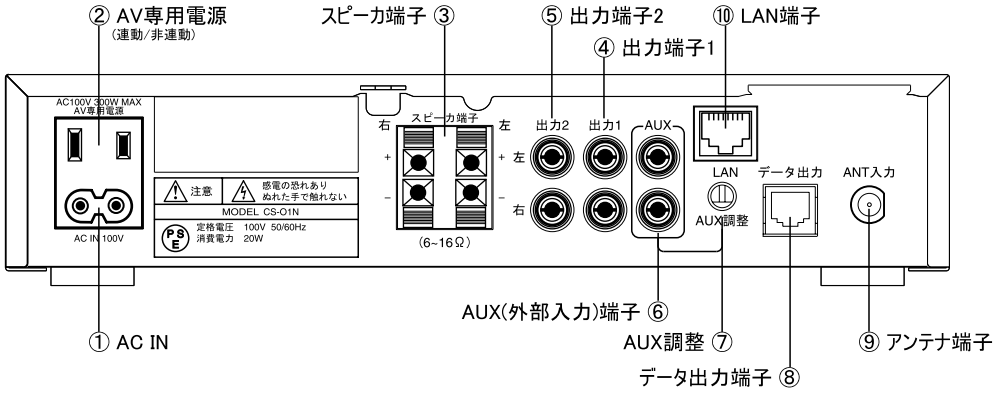
⑰ Auto AUX
Auto AUXを≪On≫にすると点灯します。

⑱ VER
本体内部のソフトウェアがダウンロードされたときに点灯します。

⑲ LOCK
チューナのボタンの全部または一部をキー操作無効にしたときに点灯します。

⑳ 表示部
チューナの電源が入っているときはバンド・チャンネル/曲名・アーティスト名を表示します。
チューナの電源が切れているときは現在時刻を表示します。

各部の名称と機能 チューナ本体（背面）



①AC IN

付属の電源コードを差し込みます。

②AV専用電源(連動/非連動)

音響機器を接続する専用コンセントです。
最大消費電力300Wまで接続できます。
チューナ電源に連動してAC100Vを供給するかまたは
常時AC100Vを供給する非連動設定が可能です。

③スピーカ端子(6～16Ω)

スピーカの合計インピーダンスが6Ω未満になるような設置は
しないでください。詳しくは当社技術員までご相談ください。

④出力端子1

【VOL+、−】ボタンと連動せず出力レベルは一定です。

⑤出力端子2

【VOL+、−】ボタンと連動して出力レベルも変化します。

⑥AUX(外部入力)端子

外部機器の出力端子に接続します。

⑦AUX調整

外部音響機器の音量レベルにあわせて、AUX(外部入力)の入力
レベルを調整します。

⑧データ出力端子

拡張用の端子です。何も接続しないでください。

⑨アンテナ端子

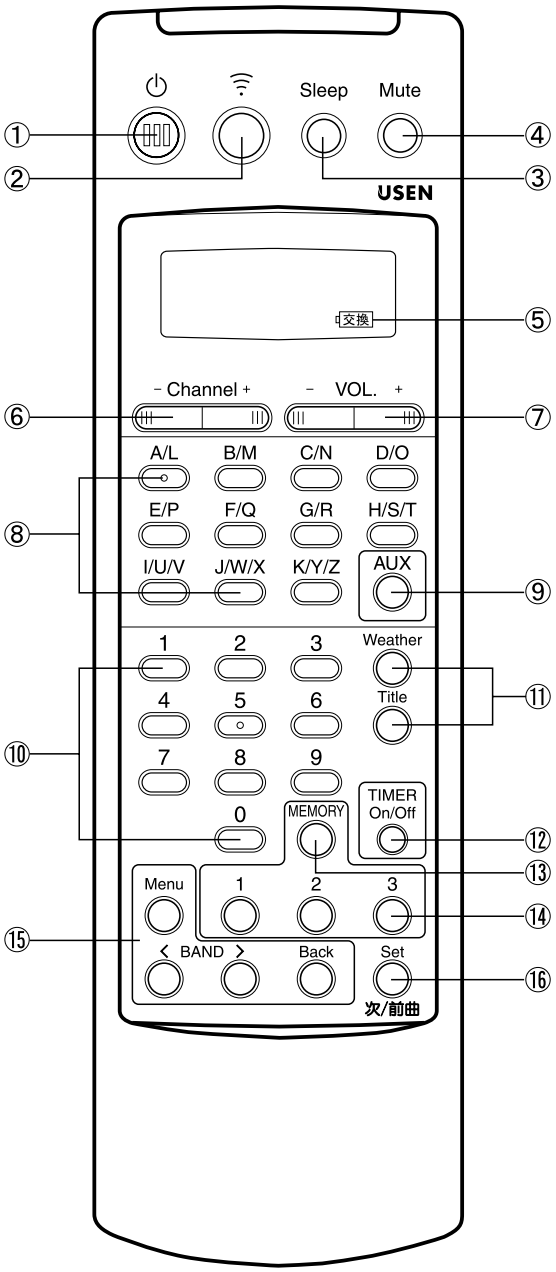
CSアンテナに接続された同軸ケーブルを接続します。
アンテナ電源 DC11V 最大 300mA

⑩LAN端子

ネットワークに接続します。

各部の名称と機能 リモコン

function



①Power ボタン

チューナの電源を入切します。

②再送ボタン

リモコンに表示されている内容を送信するときに使用します。

③Sleep ボタン ☞ 17ページ

押すたびに、120分、90分、60分、30分、Offの順に切り替わります。

④Mute ボタン ☞ 15ページ

⑤電池交換マーク ☞ 09ページ

⑥Channel 切替ボタン

押すたびに、チャンネルがアップダウンします。

⑦VOL. ボタン

押すたびに、音量がアップダウンします。

⑧BAND ボタン

バンドをダイレクトに指定します。

⑨AUX ボタン ☞ 11ページ

Auto AUXは選べません。

⑩Channel ボタン

指定したいチャンネルを押してください。

⑪Weather/Title ボタン

CS-O1Nでは使用しません。

⑫TIMER On/Off ボタン ☞ 24ページ

設定されたタイマーの入切を行います。

⑬チャンネルメモリーボタン ☞ 15ページ

⑭ワンタッチ選局ボタン ☞ 15ページ

⑮設定ボタン

Menu画面を呼び出し、各種設定ができます。

⑯Set ボタン ☞ 13ページ

次の曲、前の曲、現在放送中の曲の順に
楽曲データの表示が切り替わります。

リモコン表示について

“Mut”表示

リモコンの【Mute】ボタンを押すと≪Mut≫と表示され、音声が止まります。もう一度【Mute】ボタンを押すと、音声が出力されます。詳しくは15ページを参照してください。

“Au”表示

チューナに外部機器が接続されているとき、リモコンの【AUX】ボタンを押すと≪Au≫と表示され、音源がチューナから外部機器に切り替わります。もう一度【Aux】ボタンを押すと、チューナに戻ります。

“MEn”表示

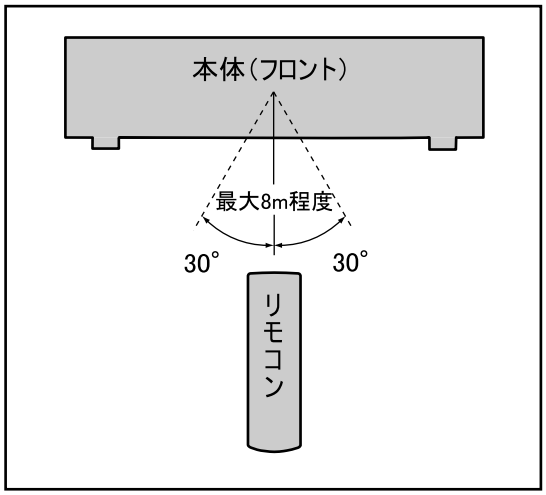
リモコンの設定ボタンの【Menu】ボタンを押すと、“MEn”と表示され、Menu画面に切り替わります。もう一度【Menu】ボタンを押すと、通常画面に戻ります。

notes:

リモコンの表示は常に点灯しています。

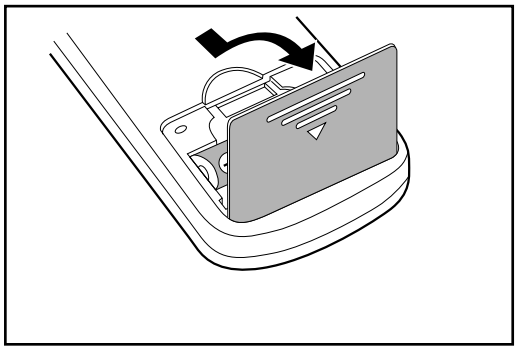
リモコン操作範囲

リモコンの操作範囲は最大8m程度、角度は約30度以内が最適です。リモコンをお使いになるときは、リモコンとチューナとの間に障害になるような物を置かないでください。チューナがリモコンの信号を受けつけない場合は、もう一度やり直してください。

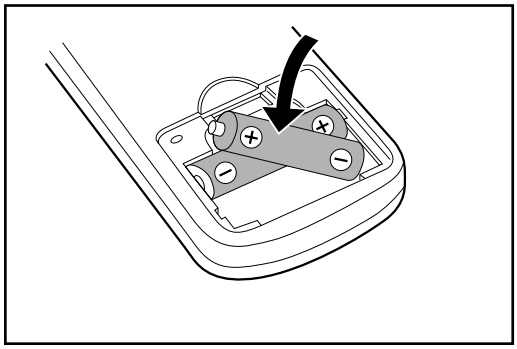


電池の交換

電池交換時期の目安として表示部に交換 が点灯します。交換が点灯したらできるだけ早く電池を交換してください。その際、⊕、⊖を間違えないように2本とも新しい単4乾電池と交換してください。



ふたを開ける

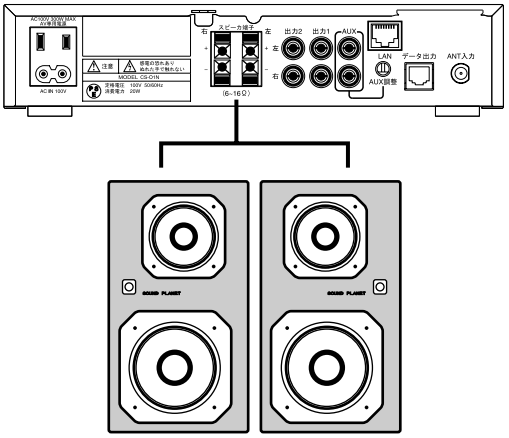


電池を入れて、ふたを閉める

notes:

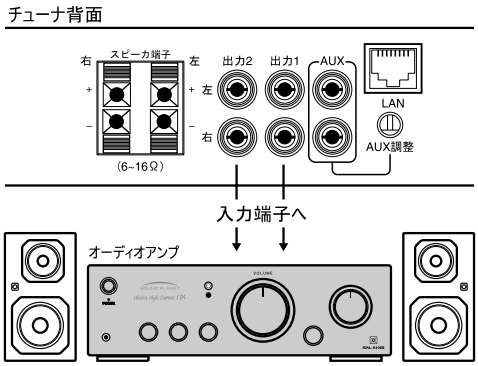
- チューナのリモコン受光部に直射日光や蛍光灯など強い光が直接当たっていると、正しく動作しないことがあります。
- 電池を抜くと記憶した“ワンタッチ選局”の 内容がすべて消去されますので、電池交換後に再設定してください。
- リモコンは落としたり強い衝撃を与えないでください。
- リモコンに液体がかからないようにご注意ください。
- 充電式(Ni-Cd)電池は使用しないでください。
- 古い乾電池を廃棄する場合は、他の廃棄物と区別して処分してください。
- 長期間使用しないときは、乾電池を取り出してください。

1 スピーカに接続して聴く



2 アンプに接続して聴く

チューナのスピーカ端子につながず、お手持ちのオーディオアンプに接続して聴くことができます。

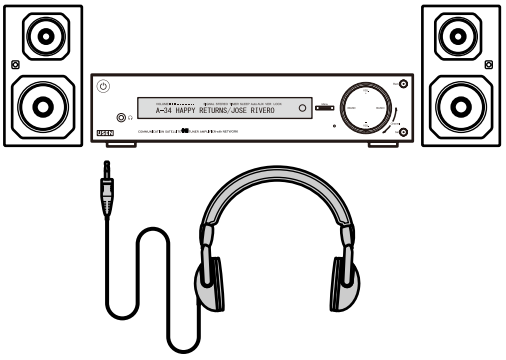


●チューナの出力端子1とオーディオアンプの入力端子を接続した場合、チューナ及びリモコンによる音量調整はできませんので、オーディオアンプで音量を調整してください。

●チューナの出力端子2からオーディオアンプへ入力した場合は、チューナ及びリモコンによる音量調整により、スピーカの音量が変化します。

●接続の際はアンプの音量を下げてから接続してください。

3 ヘッドホンを接続して聴く

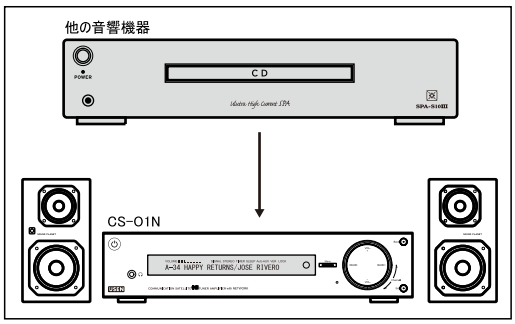


●ヘッドホン端子にプラグを差し込むとスピーカから音声は出なくなります。

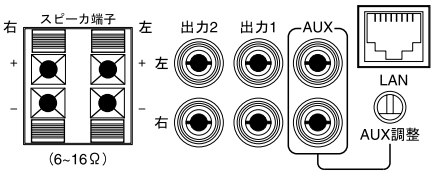
●ヘッドホンのプラグは 3 .5 Φミニプラグのものをお選びください。

4 他のオーディオを接続する

CDプレーヤー等の音響機器をチューナ背面のAUX(外部入力)端子に接続すると、チューナに接続されたスピーカから他の音響機器の音声を聴くことができます。



チューナ背面



●接続方法

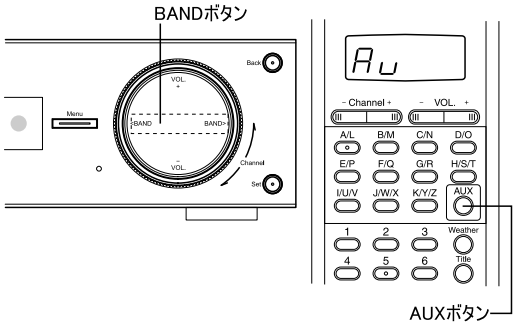
他の音響機器のREC出力端子またはPRE出力端子とチューナのAUX(外部入力)端子をオーディオコードで接続してください。

●AUX調整つまみ

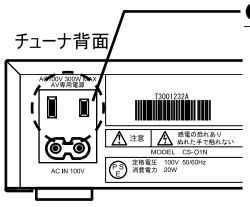
チューナとCDプレーヤー等の音量レベルが同じになるように調整するつまみです。右に回すと入力レベルが高くなり、左に回すとレベルが低くなります。

チューナからAUX(外部入力)に切り替えるには

チューナの【BAND】ボタンを押して≪AUX≫を表示させます。操作方法は12ページの“チューナ本体で選局”を参照してください。リモコンの【AUX】ボタンを押すと、チューナから他の音響機器に切り替わります。さらにもう一度【AUX】ボタンを押すとチューナに戻ります。



5 AV専用電源を利用する



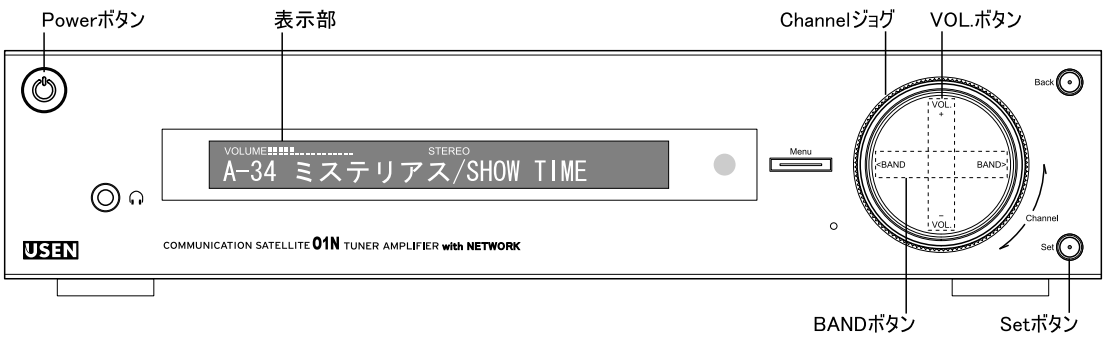
●AV専用電源(連動/非連動)

外部音響機器をつなぐためのコンセントです。初期設定“ACアウトレット”で≪連動≫もしくは≪非連動≫を選択します。設定方法は37ページをご覧ください。

notes:

- **最大消費電力が300W/100V以上の音響機器に使用した場合、故障や事故の原因になることがあります。**
- **接続する外部機器の消費電力を必ず確認してください。**

1 チューナ本体で選局する



POINT !!

チャンネルを選ぶとチャンネル名が表示されます。その後、放送中の曲名とアーティスト名が表示されます。(チャート番組ではランキングなども表示されます。)

操作手順　例:A-34チャンネルにあわせる

1.【BAND】ボタンを押してAバンドを選びます。

【BAND】ボタンを左右に押す

A ⟷ B ⟷ C ……

VOLUME STEREO
A-26

チューナのAUX(外部入力)端子に接続した外部機器に切り替える場合は、【BAND】ボタンを押して≪AUX≫を表示させます。
≪AUX≫は≪A≫と≪Z≫の間にあります。

Z ⟷ AUX ⟷ A ……

2.【Channel】ジョグで34チャンネルを選びます。

【Channel】ジョグを左右に回す

33 ⟷ 34 ⟷ 35 ……

VOLUME STEREO
A-34 ポピュラー

チャンネル名を3秒間表示します。

VOLUME STEREO
A-34 FANTASY/GORDON LIGHTARM

3秒後、曲名とアーティスト名を表示します。

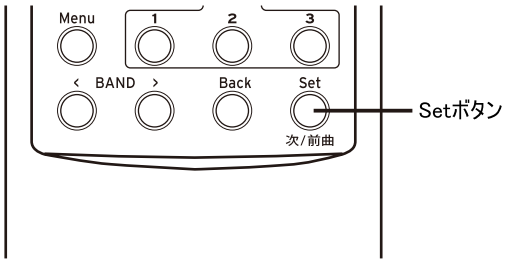
3.【VOL+】、【VOL-】ボタンを押して音量を調節します。

VOLUME STEREO
A-34 Volume 45

ボリューム値を2秒間表示します。

2 曲名表示

チューナ本体、リモコンともに Set ボタンを押すと、次の曲、前の曲、現在放送中の曲の順に楽曲データの表示が切り替わります。



notes:

- チャンネルによっては楽曲データを表示しないチャンネルがあります。
- 曲名とアーティスト名が一度に画面に表示しきれない場合は、3秒間表示後、スクロールして表示します。
- 放送中の楽曲の終了20秒前になると、次曲の曲名とアーティスト名がスクロールして表示されます。

notes:

VOLUME STEREO
A-26 CH. OFF

- ≪CH OFF≫と表示されたチャンネルは音声が出ません。38ページの“CH OFF設定”を参照してください。

VOLUME SIGNAL—点灯
A-26

- ≪SIGNAL≫が点灯している場合は受信できていません。40ページの“故障かな？と思ったら”を参照してください。

VOLUME
Y-26—点滅

- 【BAND】ボタンを押して表示部が点滅した場合は、そのチャンネルが受信できない設定であることを表わします。

現在の曲名

VOLUME STEREO
A-34 ミステリアス/SHOW TIME

1. 現在の曲名とアーティスト名を表示中に、Set ボタンを1回押すと、表示部に次≪Next≫の曲名とアーティスト名が表示されます。

VOLUME STEREO
【Next】 HAPPY RETURNS/JOSE RIVE

2. 次の曲名とアーティスト名を表示中に、Set ボタンを1回押すと、表示部に前≪Before≫の曲名とアーティスト名が表示されます。

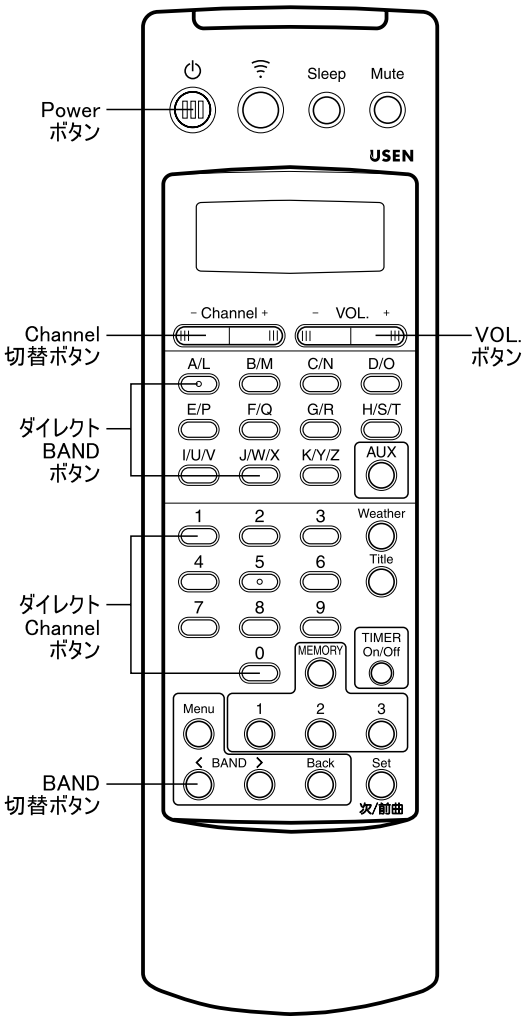
VOLUME STEREO
【Before】 FANTASY/GORDON LIGHTA

3. 前の曲名とアーティスト名を表示中に、Set ボタンを1回押すと、表示部に現在の曲名とアーティスト名が表示されます。

notes:

チャンネルを切り替えた直後は、1曲終了するまで前の楽曲データは表示されず、≪表示データはありません≫と表示します。

3 リモコンで選局する

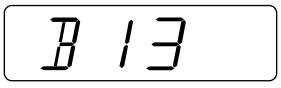


操作手順　例：B-13チャンネルにあわせる

1. POWER ボタンを押してチューナ本体の電源を入れます。

2. B/M ボタンを押してBバンドに切り替えます。
   BAND ボタンを押してBバンドを選ぶこともできます。

3. 1 および 3 ボタンを押して13チャンネルを選びます。
   - Channel + ボタンを押して13チャンネルを選ぶこともできます。



4. - VOL. + ボタンを押して音量を調整します。

4 リモコン：チャンネルメモリー/Mute機能

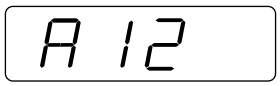
チャンネルメモリー機能

お好みのチャンネルを3種類までリモコンの【ワンタッチ選局】ボタンに記憶できます。

操作手順 例：【ワンタッチ選局】ボタン◯1にA12チャンネルを記憶する

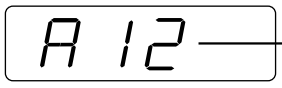
1. POWER ボタンを押してチューナ本体の電源を入れます。
2. A/L ボタンを押してAバンドを選びます。
   BAND ボタンを押してAバンドを選ぶこともできます。

3. 1 および 2 ボタンを押して12チャンネルを選びます。
   − Channel + ボタンを押して12チャンネルを選ぶこともできます。



4. MEMORY ボタンを押しながら【ワンタッチ選局】1 ボタンを2秒以上押します。

5. リモコンの番組表示が点滅して番組の登録が完了です。
   続けて登録するときは、手順2、3、4を繰り返してください。



6. リモコンをチューナに向け、【ワンタッチ選局】1 ボタンを押してA12チャンネルを聴きます。

notes:

初期の設定では、すべての【ワンタッチ選局】に“A 1”が記憶されています。

Mute機能

この機能はリモコンのみの操作です。

- Mute ボタンを押すとリモコン表示部に MUt と表示され、チューナ本体のスピーカ端子及び出力端子2からの音声が止まります。
- Mute ボタンをもう一度押すと、リモコン表示部に A 12 とチャンネル表示され、チューナ本体のスピーカ端子及び出力端子2からの音声が出力されます。
- − VOL. + ボタンを押すと、リモコン表示部に VOL と表示され、チューナ本体のスピーカ端子及び出力端子2からの音声が出力されます。

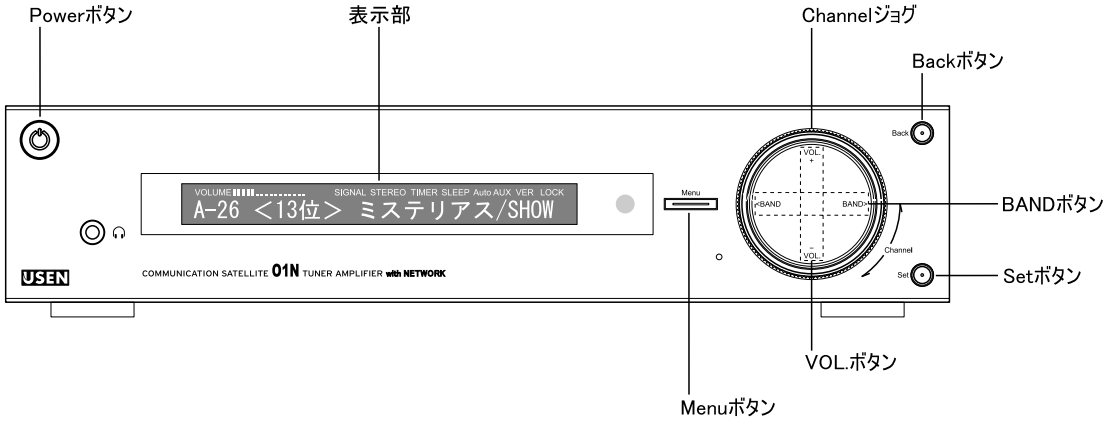
notes:

出力端子1は【VOL】ボタンと連動せず出力レベルは一定のため、“Mute”機能は働きません。

各種の項目

□ 参照ページを表します

1.	スリープタイマー	17P	設定した時間で電源が切れます。
2.	プログラムタイマー	18P	100種類のプログラムが設定できます。
3.	トーンコントロール	25P	低音、中音、高音を調整できます。
4.	LR バランス	25P	左右の音量バランスを調整できます。
5.	Auto AUX機能	26P	チューナとAUX(外部入力)を自動的に切り替えることができます。
6.	各種設定	27P	チューナの基本設定を変更することができます。

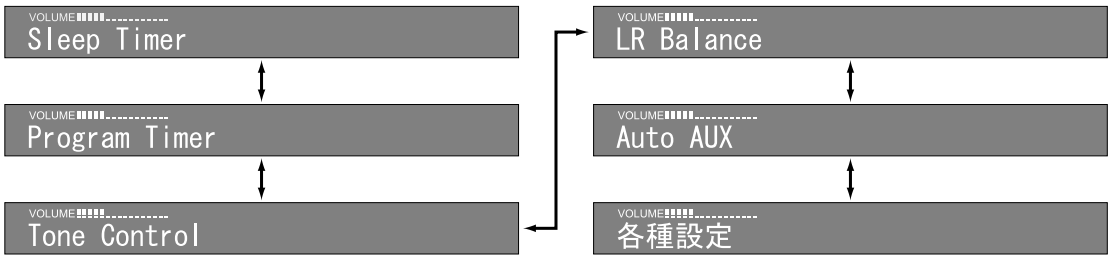


各種機能 Menu 画面表示例

1. Menu ボタンを押すと、下記のように表示します。

チューナ表示部

2. 【Channel】ジョグを左右に回すと、各設定項目が順に表示されます。



3. 設定項目を表示させた後、Set ボタンを押すと、設定内容を変更できます。

1 スリープタイマーを使う

1. Menu ボタンを押して、≪Sleep Timer≫を表示させます。

チューナ表示部

2. Set ボタンを押します。

設定値の部分が反転表記されます。

3. 【Channel】ジョグを回して、≪120≫,≪90≫,≪60≫,≪30≫分,≪Off≫の中から選びます。

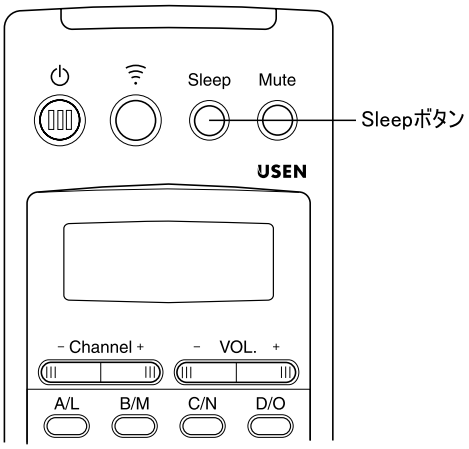
4. Set ボタンを押します。

- 設定内容が決まり、≪SLEEP≫の文字が点灯してスリープタイマーが作動し、設定した時間で電源が切れます。
- スリープタイマーが作動中は、チューナ表示部が通常より暗くなります。
- スリープタイマーを解除するには、チューナの電源を入れなおすか、手順1～4に従い、手順3では≪Off≫を選択してください。

リモコンでの≪Sleep Timer≫操作

リモコンの【Sleep】ボタンを押すたびに、≪120≫,≪90≫,≪60≫,≪30≫分,≪Off≫と切り替わり、すぐに“Sleep Timer”が働き始めます。

リモコンの Set ボタンを押す必要はありません。



2 プログラムタイマーを使う

- 最大100種類のタイマーを設定できます。
- 特定の曜日のみにタイマーを設定する曜日指定が可能です。
- 決められた時刻に電源のOn/Offもできます。
- 時刻やチャンネルと同時に音量も指定できます。
- AUX(外部入力)も“チャンネル”として設定できます。

プログラムタイマーの流れ

1. Menu ボタンを押します。次に【Channel】ジョグで≪Program Timer≫を選んで Set ボタンを押します。

チューナ表示部

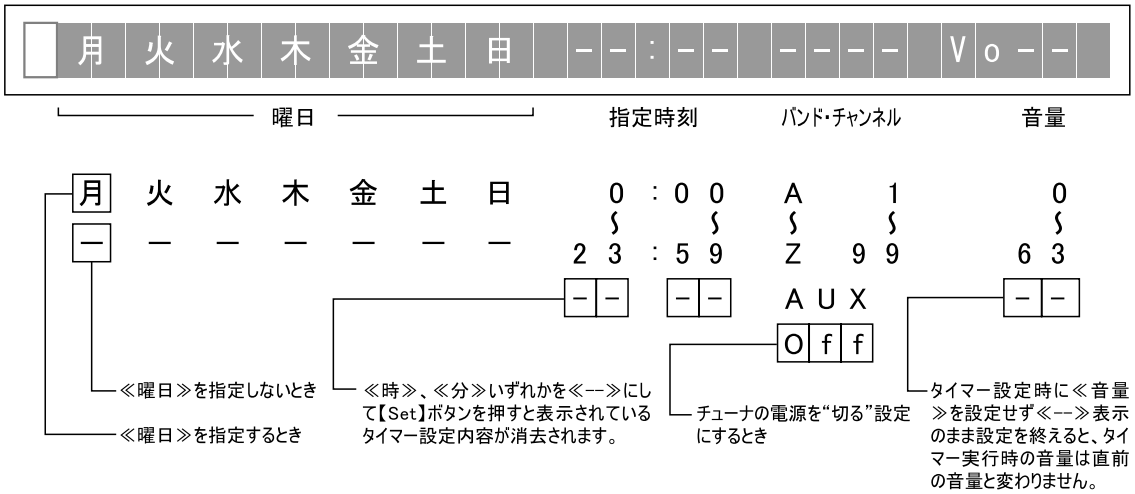
2. カーソルが≪設定≫の位置にあることを確認して Set ボタンを押します。

3. タイマー設定用の新しい“行”が表示されます。

notes:

- カーソルが先頭位置にあることを確認して【Channel】ジョグを回すと、“指定時刻” 0:00からの早い順に表示され、最後に新規の“行”を表示します。
- 29ページ“各種設定 タイマー変更禁止”の項目で≪有効≫を選択していると、タイマーの設定や消去ができません。“タイマー変更禁止”を≪無効≫に設定して各設定を行なってください。
- いずれの曜日指定もない場合、≪未入力項目があります≫と表示されます。

- 【BAND】ボタンで選択項目を左右に移動します。
- 【Channel】ジョグで各選択項目の設定値を変更します。
- Set ボタンを押すと、設定内容が確定して、カーソルが新規の“行”の先頭位置に移動します。
- Back ボタンを押すと、設定内容がキャンセルされ、カーソルが設定中の“行”の先頭位置に戻ります。



2-1 新規タイマー予約(月曜日～日曜日指定“毎日”)

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
   ≪Program Timer≫を選択し、Set ボタンを押します。

2. 【BAND】ボタンを押して≪設定≫を選択し、
   Set ボタンを押します。

▼

指定時刻の一番早い設定済みのタイマー内容が表示されます。

3. 【Channel】ジョグで、新規の“行”を表示させます。

例:毎日AM10:00に電源が入り、A-26のチャンネルが音量レベル30でスタートするようにタイマーを設定する

4. Set ボタンを押します。カーソルは≪月≫に移動して
   新規のタイマーを設定できる状態になります。

5. 【BAND】ボタンで選択項目にカーソルを移動させ、
   【Channel】ジョグでそれぞれの設定値を変更します。

6. 表示している内容でよければ Set ボタンを押します。
   タイマーの設定内容が確定して、
   カーソルが新規の“行”の先頭位置に移動します。

タイマー予約を続ける場合は、手順4～6を繰り返します。

7. 通常画面に戻るには、Menu ボタンを押してください。

■設定したタイマー予約を“有効”にするには
24ページの“タイマー予約の有効/無効”の手順に従って、≪TIMER≫の表示を点灯させてください。

2-2 新規タイマー予約（月曜日～土曜日指定“曜日指定”）

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
   ≪Program Timer≫を選択し、Set ボタンを押します。

2. 【BAND】ボタンを押して≪設定≫を選択し、
   Set ボタンを押します。

▼

指定時刻の一番早い設定済みのタイマー内容が表示されます。

3. 【Channel】ジョグで、新規の“行”を表示させます。

例：月曜から土曜のAM10:00に電源が入り、A-26のチャンネルが音量レベル30でスタートするようにタイマーを設定する

4. Set ボタンを押します。カーソルは≪月≫に移動して
   新規のタイマーを設定できる状態になります。

5. 【BAND】ボタンで≪日≫にカーソルを移動させ、
   【Channel】ジョグを回して≪－≫に変更します。

6. 【BAND】ボタンで選択項目にカーソルを移動させ、
   【Channel】ジョグでそれぞれの設定値を変更します。

7. 表示している内容でよければ Set ボタンを押します。
   タイマーの設定内容が確定して、
   カーソルが新規の“行”の先頭位置に移動します。

タイマー予約を続ける場合は、手順4～7を繰り返します。

8. すべてのタイマー予約が終わったら、Menu ボタンを押して
   通常画面に戻ります。

■設定したタイマー予約を“有効”にするには
24ページの“タイマー予約の有効/無効”の手順に従って、≪TIMER≫の表示を点灯させてください。

2-3 新規タイマー予約（指定時刻にチューナの電源を切る）

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
   ≪Program Timer≫を選択し、Set ボタンを押します。

2. 【BAND】ボタンを押して≪設定≫を選択し、
   Set ボタンを押します。

▼

指定時刻の一番早い設定済みのタイマー内容が表示されます。

3. 【Channel】ジョグで、新規の“行”を表示させます。

例：毎日指定、PM8:00に、“チューナの電源を切る”を設定する

4. Set ボタンを押します。カーソルは≪月≫に移動して
   新規のタイマーを設定できる状態になります。

5. 【BAND】ボタンで≪時≫にカーソルを移動させ、
   【Channel】ジョグを回して設定値を変更します。
   同様に、【BAND】ボタンで≪分≫にカーソルを移動させ、
   【Channel】ジョグを回して設定値を変更します。

6. 【BAND】ボタンで≪バンド≫にカーソルを移動させ、
   【Channel】ジョグを回して≪Off≫に変更します。

≪Off≫を選択すると、音量表示しません。

7. 表示している内容でよければ Set ボタンを押します。
   タイマーの設定内容が確定して、
   カーソルが新規の“行”の先頭位置に移動します。

タイマー予約を続ける場合は、手順4～7を繰り返します。

8. すべてのタイマー予約が終わったら、Menu ボタンを押して
   通常画面に戻ります。

■設定したタイマー予約を“有効”にするには
24ページの“タイマー予約の有効/無効”の手順に従って、
≪TIMER≫の表示を点灯させてください。

2-4 予約内容確認

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
   ≪Program Timer≫を選択し、Set ボタンを押します。
2. 【BAND】ボタンを押して≪設定≫を選択し、
   Set ボタンを押します。

VOLUME STEREO
Timer 設定 有効/無効 一括消去

▼

VOLUME STEREO
月火水木金土日 09:00 A-26 Vo30

指定時刻の一番早い設定済みのタイマー内容が表示されます。

3. カーソルが先頭位置にあることを確認して
   【Channel】ジョグを右に回すと、
   すでにタイマー予約した内容が順に表示されます。

VOLUME STEREO
月火水木金土日 20:00 Off

“指定時刻”0:00から早い順で、最後に新規の“行”を表示します。

4. 新規の“行”が表示されるまで【Channel】ジョグを回して
   設定済みのタイマー内容を確認します。

VOLUME STEREO
月火水木金土日 --:-- ---- Vo--

5. Menu ボタンを押して通常画面に戻ります。

■設定したタイマー予約を“有効”にするには
24ページの“タイマー予約の有効/無効”の手順に従って、≪TIMER≫の表示を点灯させてください。

2-5 予約内容変更

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
   ≪Program Timer≫を選択し、Set ボタンを押します。
2. 【BAND】ボタンを押して≪設定≫を選択し、
   Set ボタンを押します。

VOLUME STEREO
月火水木金土日 09:00 A-26 Vo30

指定時刻の一番早い設定済みのタイマー内容が表示されます。

3. 【Channel】ジョグを回して、変更したい内容を表示させます。

VOLUME STEREO
月火水木金土日 20:00 Off

例：“毎日指定、PM8:00に、チューナの電源を切る”を“日曜日を除く月～土曜日指定、PM8:00に電源を切る”に変更する例です。

4. Set ボタンを押します。カーソルは≪月≫に移動して
   タイマーを変更できる状態になります。

VOLUME STEREO
月火水木金土日 20:00 Off

5. 【BAND】ボタンで≪日≫にカーソルを移動させ、
   【Channel】ジョグを回して≪－≫に変更します。

VOLUME STEREO
月火水木金土－ 20:00 Off

6. 表示している内容でよければ Set ボタンを押します。
   タイマーの設定内容が確定して、
   カーソルが新規の“行”の先頭位置に移動します。

VOLUME STEREO
月火水木金土日 --:-- ---- Vo--

予約を続けて変更する場合は、手順3～6を繰り返します。

7. Menu ボタンを押して通常画面に戻ります。

2-6 予約内容消去

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
   ≪Program Timer≫を選択し、Set ボタンを押します。

2. 【BAND】ボタンを押して≪設定≫を選択し、
   Set ボタンを押します。

▼

指定時刻の一番早い設定済みのタイマー内容が表示されます。

3. カーソルが先頭位置にあることを確認して
   【Channel】ジョグを回して、
   消去したいタイマー内容を表示させます。

例：“日曜日を除く月～土曜日指定、PM8:00に電源を切る”に消去する例です。

4. Set ボタンを押します。カーソルは≪月≫に移動してタイマーを変更できる状態になります。

5. 【BAND】ボタンで≪時≫または≪分≫にカーソルを移動させ、【Channel】ジョグを回して≪--≫に変更します。

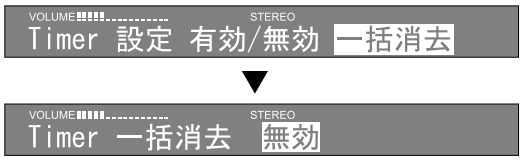
6. Set ボタンを押します。
   タイマーの設定内容（消去）が確定して、
   カーソルが新規の“行”の先頭位置に移動します。

内容を続けて消去する場合は、手順3～6を繰り返します。

7. Menu ボタンを押して通常画面に戻ります。

2-7 予約内容一括消去

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
   ≪Program Timer≫を選択し、Set ボタンを押します。
2. 【BAND】ボタンを押して≪一括消去≫を選択し、
   Set ボタンを押します。



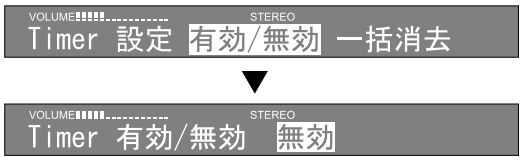
3. 【Channel】ジョグを回して≪有効≫を選択します。

4. Set ボタンを押します。
   内容が一括して消去され、下記のように表示されます。

5. Menu ボタンを押して通常画面に戻ります。

2-8 予約内容の有効／無効

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
   ≪Program Timer≫を選択し、Set ボタンを押します。
2. 【BAND】ボタンを押して≪有効/無効≫を選択し、
   Set ボタンを押します。



3. 【Channel】ジョグを回して≪有効≫を選択します。

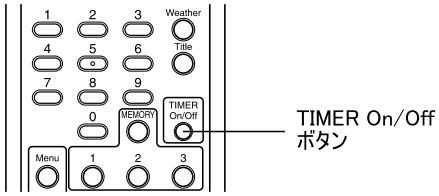
4. Set ボタンを押します。タイマー内容が≪有効≫になり、
   下記のように表示されます。

≪TIMER≫の文字が点灯します。

5. Menu ボタンを押して通常画面に戻ります。

リモコンによるタイマー予約の“有効/無効”

リモコンの【TIMER On/Off】ボタンを押すたびに、タイマー予約の“有効”または“無効”なります。
リモコン表示部は T, のままですが、チューナ本体表示部の≪TIMER≫の文字が点灯または消灯し確認できます。リモコンの Set ボタンを押す必要はありません。



3 トーンコントロールを設定する

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
≪Tone Control≫を表示します。

2. Set ボタンを押します。

設定値の部分が反転表記されます。変更範囲は“-5～0～+5”です。

下記のボタンとジョグでトーンコントロールを設定

【BAND】ボタンで選択項目のカーソル移動を行います。
【Channel】ジョグで各選択項目の設定値を変更します。
Back ボタンを押すと、設定をキャンセルし、Menu画面に戻ります。

3. 【BAND】ボタンを押してカーソルを移動させ、
【Channel】ジョグで好みのレベルに調整します。

4. Set ボタンを押します。

設定が終わったら、Menu ボタンを押して通常画面に戻ります。

notes:

トーンコントロールの低音、中音、高音のいずれかのレベルを上げたときに音がひずむ場合は、ひずまないレベルまで【VOL-】ボタンで音量を下げてお聴きください。

4 LRバランスを設定する

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
≪LR Balance≫を表示します。

2. Set ボタンを押します。

設定値の部分が反転表記されます

3. 【Channel】ジョグで左右の音量バランスを調整します。

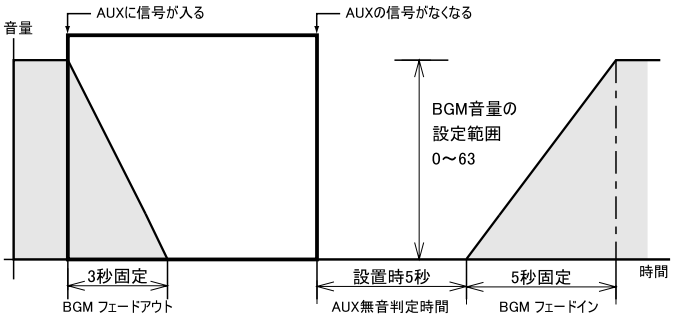
4. Set ボタンを押します。

設定が終わったら、Menu ボタンを押して通常画面に戻ります。

5 Auto AUXを設定する

Auto AUXとは、チューナにオーディオ機器等をつなぎBGM(SOUND PLANET)を聴いているときに、外部機器から音が入ると自動的にBGMから外部機器に音源が切り替わる機能です。外部機器からの音が途絶えると、BGMに戻ります。

Auto AUXで、外部機器側で無音状態が続くと、自動的にBGMに切り替わります。無音状態の判定時間は1～60秒まで1秒単位でかえられ、設置時は5秒間に設定されています。設定は“各種設定”で行います。



1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して≪Auto AUX≫を表示します。

2. Set ボタンを押します。

3. 【Channel】ジョグで≪Auto AUX≫の≪On≫を選択します。

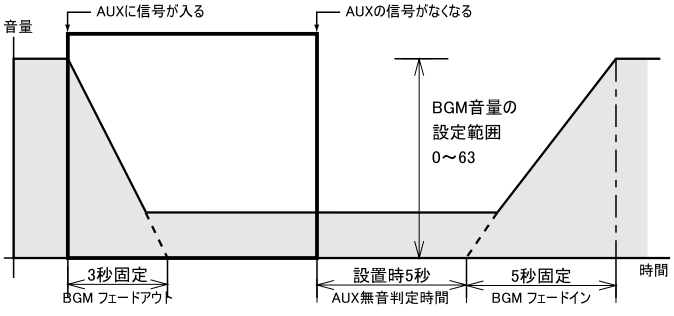
4. ≪BGM≫の音量を決めます。【BAND】ボタンでカーソルを≪BGM Vol≫に移動させて、【Channel】ジョグで設定値を変更します。

AUX(外部入力)に外部機器を接続し、外部機器の音源が聴ける状態で設定してください。

BGM音量の設定範囲:0～63

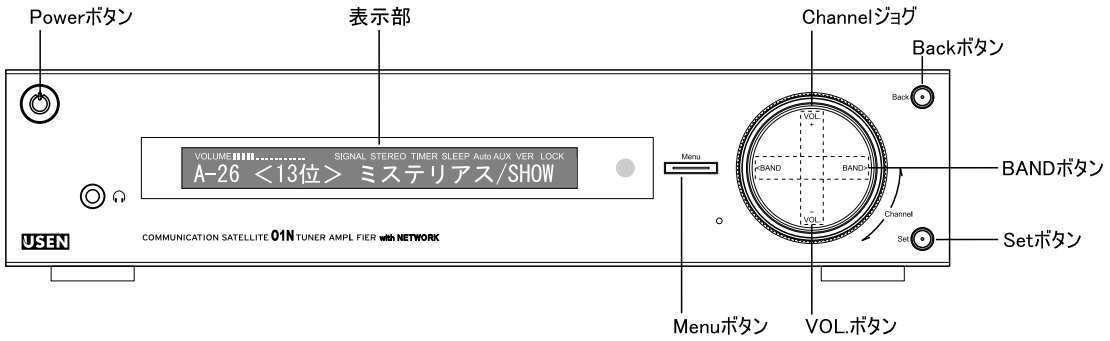
5. Set ボタンを押します。表示部の≪Auto AUX≫の文字が点灯してMenu画面に戻ります。

6. Menu ボタンを押して通常画面に戻ります。



6 各種設定 □ 参照ページを表します

1. 最大音量 “初期値:63”	28P	設定されたレベル以上に音量が大きくなりません。
2. AUX有効/無効 “初期設定:有効”	28P	有効:AUX端子に接続された外部機器から音源を入力できます。 無効:AUX端子からの音源入力ができません。
3. Auto AUX切替時間 “初期値: 5秒”	29P	AUX端子に入る信号が無くなってからBGMに戻るまでの時間を1～60秒まで1秒単位で設定できます。
4. タイマー変更禁止 “初期設定:無効”	29P	無効:タイマー内容を変更できます。 有効:設定されているタイマー内容を変更できなくなります。
5. スタートアップ “初期設定:---”	30P	---:ACプラグをコンセントに差したとき、前回ACプラグを抜いたときの番組・音量でスタートします。 On:ACプラグをコンセントに差したとき、電源“入”の状態でスタートし、設定された番組・音量でスタートします。 Off:ACプラグをコンセントに差したとき、電源を切った状態で待機し、電源を入れると設定された番組・音量でスタートします。
6. 各種設定を初期に戻す “初期設定:いいえ”	30P	各種設定項目のみを初期に戻します。
7. KEY LOCK “初期設定:いいえ”	31P	フロントパネルのボタン操作を無効にすることができます。



各種設定 Menu 画面表示例

※ 各ボタンや【Channel】ジョグを60秒間操作しないと通常画面に戻ります。

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して ≪各種設定≫を選択して、Set ボタンを押すと下記のように表示します。

2. 【Channel】ジョグを回すと、各設定が順に表示されます。

6-1 最大音量設定

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
   ≪各種設定≫を選択し、Set ボタンを押します。

2. 【Channel】ジョグを回して
   ≪最大音量≫を表示させ、Set ボタンを押します。

3. 【Channel】ジョグで設定値を変更して、
   Set ボタンを押します。
   反転表記が解除され、設定値が確定します。

4. Menu ボタンを押して通常画面に戻します。

Back ボタンを押すと、Menu画面に戻ります。

6-2 AUX有効／無効

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
   ≪各種設定≫を表示します。

2. Set ボタンを押した後、【Channel】ジョグを回して
   ≪AUX有効／無効≫を表示させ、Set ボタンを押します。

設定値の部分が反転表記されます。

3. 【Channel】ジョグを回して≪無効≫を選択し、
   Set ボタンを押します。

反転表記が解除され、設定値が確定します。

有効: AUX（外部入力）端子に接続された外部機器から音源を入力できます。

無効: AUX（外部入力）端子に接続された外部機器から音源を入力できません。

4. Menu ボタンを押して通常画面に戻します。

Back ボタンを押すと、Menu画面に戻ります。

6-3 Auto AUX切替時間設定

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
   ≪各種設定≫を表示します。

VOLUME
各種設定

2. Set ボタンを押した後、【Channel】ジョグを回して≪Auto AUX切替時間≫を表示させ、Set ボタンを押します。

VOLUME
Auto AUX切替時間 5秒

設定値の部分が反転表記されます。

3. 【Channel】ジョグで設定値を変更して、
   Set ボタンを押します。
   反転表記が解除され、設定値が確定します。

VOLUME
Auto AUX切替時間 25秒

設定範囲は1～60です。
※AUX(外部入力)端子に入る信号が無くなってからBGMに戻るまでの時間を25秒に変更した例です。

4. Menu ボタンを押して通常画面に戻します。

Back ボタンを押すと、Menu画面に戻ります。

6-4 タイマー変更禁止設定

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
   ≪各種設定≫を表示します。

VOLUME
各種設定

2. Set ボタンを押した後、【Channel】ジョグを回して
   ≪タイマー変更禁止≫を表示させ、Set ボタンを押します。

VOLUME
タイマー変更禁止 無効

設定値の部分が反転表記されます。

3. 【Channel】ジョグで設定値を変更して、
   Set ボタンを押します。
   反転表記が解除され、設定値が確定します。

VOLUME
タイマー変更禁止 有効

無効: タイマーの設定内容を変更できます。
有効: 設定されているタイマー内容を変更できなくなります。

4. Menu ボタンを押して通常画面に戻します。

Back ボタンを押すと、Menu画面に戻ります。

6-5 スタートアップ設定

ACプラグをコンセントに差したとき、チューナをどの“状態”からスタートさせるかを設定します。初期設定は“ACプラグをコンセントに差したとき、前回ACプラグを抜いたときの番組・音量でスタートする”設定(表示:– – –)になっています。

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
≪各種設定≫を表示します。

VOLUME
各種設定

2. Set ボタンを押した後、【Channel】ジョグを回して
≪スタートアップ≫を表示させ、Set ボタンを押します。

VOLUME
スタートアップ ––– ––– Vo––

設定値の部分が反転表記されます。

3. 【BAND】ボタンで設定項目を選び、【Channel】ジョグを回して≪状態≫≪バンド≫≪チャンネル≫≪音量≫の設定値を変更して、Set ボタンを押します。

VOLUME STEREO
スタートアップ Off A-26 Vo30

– – – : ACプラグをコンセントに差したとき、前回ACプラグを抜いたときの番組・音量でスタートします。

0 n : ACプラグをコンセントに差したとき、電源“入”の状態でスタートし、設定された番組・音量でスタートします。

0 f f : ACプラグをコンセントに差したとき、電源“切”の状態で待機し、電源“入”にすると設定された番組・音量でスタートします。

4. Menu ボタンを押して通常画面に戻します。

Back ボタンを押すと、Menu画面に戻ります。

6-6 各種設定を初期に戻す

1. Menu ボタンを押し、【Channel】ジョグを回して
≪各種設定≫を表示します。

VOLUME
各種設定

2. Set ボタンを押した後、【Channel】ジョグを回して
≪各種設定を初期に戻す≫を表示させ、Set ボタンを押します。

VOLUME
各種設定を初期に戻す いいえ

設定値の部分が反転表記されます。

3. 【Channel】ジョグで≪はい≫を選択します。

VOLUME
各種設定を初期に戻す はい

は い: 初期設定を初期に戻します。
いいえ: 初期設定を初期に戻しません。

4. もう一度、Set ボタンを押します。

VOLUME
各種設定を初期に戻す はい

5. Menu ボタンを押して通常画面に戻します。

Back ボタンを押すと、Menu画面に戻ります。

設定項目	初期設定
最大音量	63
AUX有効/無効	有効
Auto AUX切替時間	5秒
タイマー変更禁止	無効
スタートアップ	– – –
各種設定を初期に戻す	いいえ

notes:

この手順で、“初期に戻す”項目は、28～30ページの項目のみです。それ以外のプログラムタイマー予約等の設定は初期化されません。

6-7 KEY LOCK

フロントパネルのボタン操作を無効にすることができます。

2種類のキーロックがあります。

KEY LOCK･･･一部のボタンを除き、ボタン操作ができなくなります。

操作方法	有効ボタン	無効ボタン	設定後の表示
Back ＋ Set を押しながら 【VOL.−】 を押す	Power VOL.− VOL.＋	Menu ＜BAND BAND＞ Back Set Channelジョグ	点灯 VOLUME STEREO LOCK KEY LOCK 2秒後通常画面に戻ります。 点灯 VOLUME STEREO LOCK A-26 ＜13位＞ ミステリアス/SHOW

但し、【Back】、【Set】、【VOL.−】ボタンは、同じ操作方法を繰り返して“KEY LOCK”を解除するときのみ“有効”です。

ALL KEY LOCK･･･すべてのボタン操作ができなくなります。

操作方法	有効ボタン	無効ボタン	設定後の表示
Back ＋ Set を押しながら 【VOL.＋】 を押す	ありません	Power Menu ＜BAND BAND＞ VOL.− VOL.＋ Back Set Channelジョグ	点灯 VOLUME STEREO LOCK ALL KEY LOCK 2秒後通常画面に戻ります。 点灯 VOLUME STEREO LOCK A-26 ＜13位＞ ミステリアス/SHOW

但し、【Back】、【Set】、【VOL.＋】ボタンは、同じ操作方法を繰り返して“ALL KEY LOCK”を解除するときのみ“有効”です。

KEY LOCKの解除･･･

上記、それぞれの操作方法を繰り返して“KEY LOCK”もしくは“ALL KEY LOCK”を解除します。

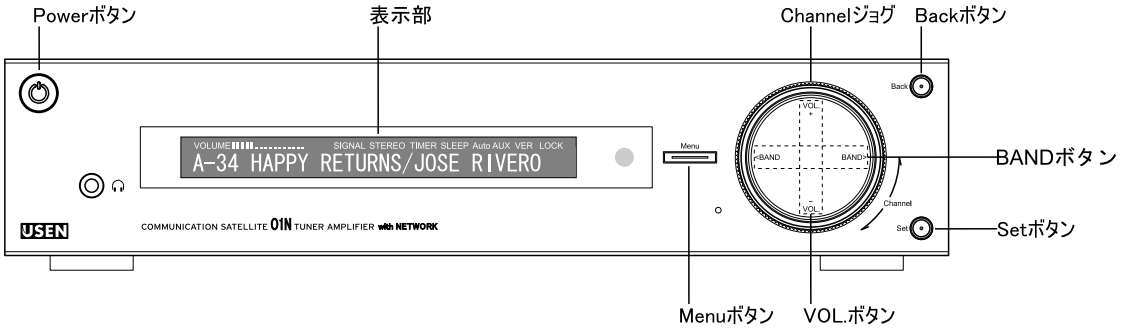
≪LOCK≫が消灯します。

VOLUME STEREO
KEY LOCK 解除

2秒後、通常画面に戻ります。

本機をご使用になる前に次の設定を行います。

初期設定の項目	参照ページを表します	
0. バージョン番号1	–	本体内部のソフトウェアのバージョンを表示します。
0. バージョン番号2	–	本体内部のソフトウェアのバージョンを表示します。
1. 受信周波数設定	33P	受信周波数を設定します。
2. 局発周波数設定	34P	CSアンテナの局部発振周波数に合わせて設定します。
3. LNB電圧設定	34P	CSアンテナに電圧を供給するかどうかを設定します。
4. 受信レベル表示	34P	現在受信している信号レベルを表示します。
5. Stereo/Mono設定	37P	音声出力モードを設定します。
6. ACアウトレット	37P	ACアウトレット(AV専用電源)から常時AC100V出力させるかチューナの入/切に連動させるかを設定します。
7. CH OFF設定	38P	音声を出力させないチャンネルを設定します。



初期設定 Menu画面表示例

1. 初期設定を行うには下記の状態で Menu ボタンと Set ボタンを押しながら Power ボタンを押します。

チューナ表示部

2.【Channel】ジョグを左右に回すと、各設定値が順に表示されます。

3. 設定項目を表示させた後、Set ボタンを押すと、設定内容を変更することができます。

notes:

バージョン番号、受信レベル表示には設定項目がなく確認のみです。よって、Set ボタンを押す必要はありません。

4. Power ボタンを押して初期設定を終了します。

1 受信周波数設定

1. 初期設定を行うには下記の状態で Menu ボタンと Set ボタンを押しながら Power ボタンを押します。

チューナ表示部

または

2. 下記のように表示されます

3.【Channel】ジョグを回して≪受信周波数設定≫を表示させ Set ボタンを押すと、下記のように設定項目が反転します。

表示	CSアンテナの受信周波数
C17	12.508GHz
C20	12.598GHz
C22	12.658GHz

現在設定されている番号は点灯し、設定されていない番号は点滅します。

4.【Channel】ジョグを回して設定値を決め、Set ボタンを押すと、反転表記が解除され設定内容が確定して、次の設定項目≪局発周波数設定≫に移動します。

notes:

この設定を間違えると受信できなくなります。リモコンからチューナに“Y 1”を送信して表示させ、上記手順3の設定では≪C17≫に合わせてください。

2 局発周波数設定

5. Set ◎ ボタンを押すと、下記のように設定項目が反転します。

局発周波数設定　F02

表示	CSアンテナの局発周波数
F01	10.678GHz
F02	11.200GHz
F03	11.250GHz
F04	11.300GHz

現在設定されている番号は点灯し、設定されていない番号は点滅します。

6. 【Channel】ジョグを回して設定値を決め、Set ◎ ボタンを押すと、反転表記が解除され設定内容が確定して、次の設定項目≪LNB電圧設定≫に移動します。

notes:

- この設定を間違えると受信できなくなります。
- 局発周波数は、お使いのCSアンテナにあわせて設定してください。

3 LNB電圧設定

7. Set ◎ ボタンを押すと、下記のように設定項目が反転します。

LNB電圧設定　On

表示	LNB電圧
On	11V
Off	OFF

現在設定されている番号は点灯し、設定されていない番号は点滅します。

notes:

- 共同アンテナ等で他の機器から電源を供給している場合は、LNB電圧の設定をOFFにしてください。
- 15Vのアンテナには対応していません。11Vのアンテナをご使用ください。

8. 【Channel】ジョグを回して設定値を決め、Set ◎ ボタンを押すと、反転表記が解除され設定内容が確定して、次の設定項目≪受信レベル表示≫に移動します。

4 受信レベル表示

受信レベル表示　SL:46　CN:74

notes:

- 上記の状態でアンテナの向きを調整すると、受信レベルに応じて信号レベル≪SL≫と信号の品質レベル≪CN≫が連動して変化しますので、**最大レベルになるように調整してください。**

	SL	CN
受信可能レベル	40～50	70以上

上記は東京地区で晴天時に目安となるレベル数値です。衛星送出の状態や、気象条件等の外的要因によって目標値に届かない場合もあり、電波の受信状況によって変わることがあります。

曇りや雨天の場合には、晴れた日より受信レベルが低めに表示されることがあります。

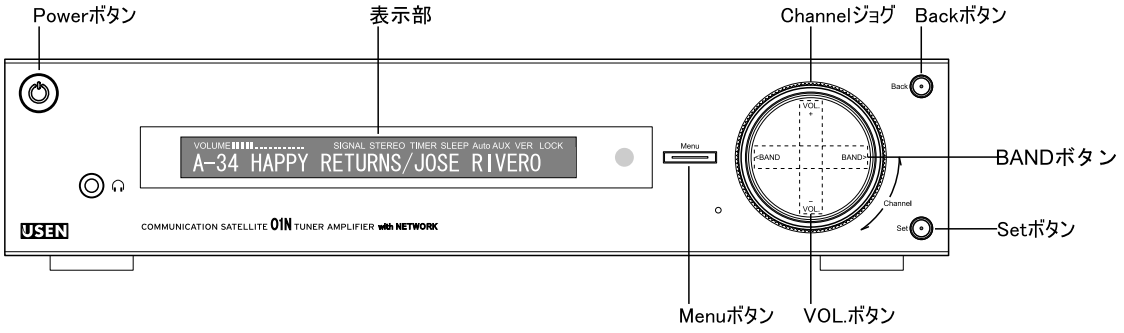
9. Power ◎ ボタンを押して初期設定を終了します。

本機をご使用になる前に次の設定を行います。

初期設定の項目

□ 参照ページを表します

0. バージョン番号1	－	本体内部のソフトウェアのバージョンを表示します。
0. バージョン番号2	－	本体内部のソフトウェアのバージョンを表示します。
1. LINK UP表示	36P	配信システムへの接続状態を表示します。
2. 接続先情報	36P	接続先の情報を表示します。
3. 通信状態	36P	通信の状態を表示します。
4. Stereo/Mono設定	37P	音声出力モードを設定します。
5. ACアウトレット	37P	ACアウトレット(AV専用電源)から常時AC100V出力させるかチューナの入/切に連動させるかを設定します。
6. CH OFF設定	38P	音声を出力させないチャンネルを設定します。



初期設定 Menu画面表示例

1. 初期設定を行うには下記の状態で Menu ボタンと Set ボタンを押しながら Power ボタンを押します。

チューナ表示部

2.【Channel】ジョグを左右に回すと、各設定値が順に表示されます。

バージョン番号1　1.23
↕
バージョン番号2　4.56
↕
LINK UP表示　OK
↕
接続先情報　NTT東日本
↕
通信状態　OK
↕
Stereo/Mono設定　Stereo
↕
ACアウトレット　非連動
↕
CH OFF設定

3. 設定項目を表示させた後、Set ボタンを押すと、設定内容を変更することができます。

notes:

バージョン番号、LINK UP表示、接続先情報、通信状態には設定項目がなく確認のみです。よって、Set ボタンを押す必要はありません。

4. Power ボタンを押して初期設定を終了します。

1 LINK UP表示

1. 初期設定を行うには下記の状態でMenu ボタンとSet ボタンを押しながらPower ボタンを押します。

チューナ表示部

12:34

または

--:--

2. 下記のように表示されます。

バージョン番号1　1.23

3.【Channel】ジョグを回して≪LINK UP表示≫を表示させます。

LINK UP表示　OK

notes:

≪--≫表示のときはネットワークに接続できていません。

4. 次に、【Channel】ジョグを回して設定項目≪接続先情報≫を表示させます。

2 接続先情報

5. 下記のように≪接続先情報≫が表示されます。

接続先情報　NTT東日本

notes:

≪--≫表示のときはネットワークに接続できていません。

6. さらに、【Channel】ジョグを回して設定項目≪通信状態≫を表示させます。

3 通信状態

7. 下記のように≪接続先情報≫が表示されます。

通信状態　OK

表示	状態
OK	ネットワークに正しく接続されています

“OK”以外は、エラー情報を表示します。

8. Power ボタンを押して初期設定を終了します。

1 Stereo/Mono設定

1. 初期設定を行うには下記の状態でMenuボタンと
Set ボタンを押しながらPower ボタンを押します。

チューナ表示部

12:34

または

--:--

2. 下記のように表示されます

バージョン番号1　1.23

3. 【Channel】ジョグを回して≪Stereo/Mono設定≫を表示させ、
Set ボタンを押すと、下記のように設定項目が反転します。

Stereo/Mono設定　Stereo

Stereo	ステレオ放送:ステレオ出力 モノ放送:モノ出力	Mono	ステレオ放送:モノ出力 モノ放送:モノ出力

現在設定されている番号は点灯し、設定されていない番号は点滅します。

4. 【Channel】ジョグを回して設定値を決め、Set ボタンを押すと、反転表記が解除され設定内容が確定して、次の設定項目≪ACアウトレット≫に移動します。

2 ACアウトレット設定

1. 初期設定を行うには下記の状態でMenuボタンと
Set ボタンを押しながらPower ボタンを押します。

チューナ表示部

12:34

または

--:--

2. 下記のように表示されます

バージョン番号1　1.23

3. 【Channel】ジョグを回して≪ACアウトレット設定≫を表示させ、
Set ボタンを押すと、下記のように設定項目が反転します。

ACアウトレット　非連動

連動	チューナ電源の入切に連動する
非連動	チューナ電源の入切に関係なく、常にAC100Vを供給する

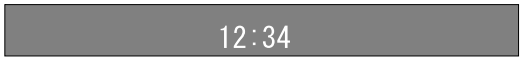
現在設定されている番号は点灯し、設定されていない番号は点滅します。

4. 【Channel】ジョグを回して設定値を決め、Set ボタンを押すと、反転表記が解除され設定内容が確定して、次の設定項目≪CH OFF≫に移動します。

3 CH OFF設定

1. 初期設定を行うには下記の状態で Menu ボタンと Set ボタンを押しながら Power ボタンを押します。

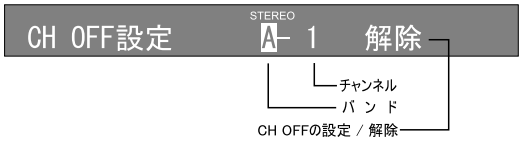
チューナ表示部



または

2. 下記のように表示されます。

3. 【Channel】ジョグを回して≪Stereo/Mono設定≫を表示させ、Set ボタンを押すと、下記のように設定項目が反転します。



設 定	CH OFFを設定する
解 除	CH OFFを解除する

現在設定されている番号は点灯し、設定されていない番号は点滅します。

4. 【BAND】ボタンで設定項目を選び、【Channel)】ジョグで≪バンド≫及び≪チャンネル≫ならびにCH OFF設定の≪設定/解除≫を選んで、最後に Set ボタンを押します。設定内容が確定すると、カーソルが≪バンド≫の位置に移動します。

続けて他のチャンネルのCH OFF設定を行うには、手順4を繰り返します。

5. Power ボタンを押して初期設定を終了します。

1チャンネルずつCH OFFを“設定”していく方法と、下記方法で一度にすべてのチャンネルをCH OFFの状態にしてから聴けるチャンネルを“解除”する方法があります。

CH OFF設定中、【VOL+】ボタンを押すと、≪ALL設定≫と表示して全チャンネルが聴けない状態になります。3秒後、≪A-1設定≫と表示が変わり、カーソルは≪バンド≫の位置に移動します。

聴きたいチャンネルを≪解除≫するには、左の“CH OFF設定”手順4を繰り返してください。

●すべてのチャンネルを聴ける状態に戻したいとき

CH OFF設定中、【VOL-】ボタンを押すと、≪ALL解除≫と表示して全チャンネルが聴ける状態になります。3秒後、≪A-1解除≫と表示が変わり、カーソルは≪バンド≫の位置に移動します。

聴けないチャンネルを≪設定≫するには、左の“CH OFF設定”手順4を繰り返してください。

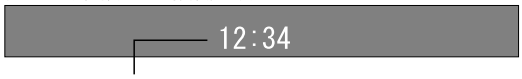
4 時計表示の確認

チューナの電源コードを差し込み、初期設定終了後、チューナが自動的に現在の時刻データを受信して表示されていることを確認します。

チューナ表示部

現在の時刻データを受信していない場合

例 12:34（時刻表示は24時間表記です）



現在の時刻データを受信している場合

notes:

- チューナは受信データから現在の時刻を自動的に設定しますので、ボタン操作による時刻設定はできません。
- 現在の時刻データを受信した後は、チューナ内蔵の時計を自動的に更新します。
- 初期設定終了後5分程度経過しても現在の時刻が表示されない場合は、もう一度初期設定からやり直してください。
- 天候によりデータが受信できなくなっている場合があります。
- ≪SIGNAL≫が点灯している場合は、40ページの“故障かな？と思ったら”を参照してください。

・「故障かな？」と思ったら

◆修理を依頼される前に、下記の点を確認して必要に応じて処置してください。

症　状		確　認	処　置
音も表示も出ない		● 電源コードがコンセントからはずれていませんか？ ● 電源コードがチューナ背面からはずれていませんか？	● 電源コードをコンセントに差し込んでください。 ● 電源コードをチューナ背面の接続部に確実に差し込んでください。（本文7P参照）
表示しているが音声が出ない		● チューナのバンド・チャンネル表示部が点滅していませんか？ ● チューナ表示部に≪AUX≫と表示されていませんか？	● 指定された番組はお客様との契約に含まれていないか、チューナの設定で受信できなくなっています。契約内容及び本体設定をご確認ください。契約内容によってそのチャンネルが受信できないことを表しています。故障ではありません。 ● AUX(外部入力)端子を音源として選択しています。リモコンの【AUX】ボタンを押してBGMへ戻してください。
≪SIGNAL≫の文字が点灯して音声が途切れたり出なかったりする	CS受信	● アンテナに障害物などが付着していませんか？ ● アンテナの方向が正しく設置されていますか？ ● 同軸ケーブルは正しく接続されていますか？ ● 受信設定は正しいですか？ ● アンテナ電源の設定は正しいですか？ ● 強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着していませんか？	● 安全を確認して、障害物を取り除いてください。 ● 本文34P“受信レベル表示”を参照してアンテナの方向を確認し、調整してください。 ● チューナ背面のアンテナ端子に確実に接続してください。 ● 本文33～34P“初期設定”を参照して確認してください。 ● 本文34P“LNB電圧設定”を参照して確認してください。 ● 気象条件による障害です。故障ではありません。
	BB接続	● LANケーブルが接続されていますか？ ● ブロードバンドルーターの電源が入っていますか？ ● ブロードバンドルーターは正しく設定されていますか？ ● インターネット接続されていますか？	● LANケーブルを背面LAN端子に接続し、挿入部の緑色LEDが点灯していることを確認してください。 ● ブロードバンドルーターの電源を入れてください。 ● ブロードバンドルーターの設定については、ブロードバンドルーターの取扱説明書やプロバイダの資料を確認してください。 ● ネットワークの接続状態を確認してください。設定してもインターネットに接続できない場合は、ご利用の回線業者やプロバイダにお問い合わせください。
音量が上がらない		● 最大音量が設定されていませんか？ ● トーンコントロールの設定が低音、中音、高音ともにマイナス最大値(-5)になっていませんか？	● 本文28P“最大音量”を参照して確認してください。 ● 本文25P“トーンコントロール”を参照して確認してください。
チャンネルが切り替わらない		● CH OFFが設定されていませんか？チューナ表示部に≪CH OFF≫が表示されていませんか？ ● 契約内容により選択できない番組ではありませんか？	● 本文38P“CH OFF”を参照して確認してください。 ● 本文13P“基本的な使い方”を参照して確認してください。
AUXが選択できない		● Auto AUXが動作中ではありませんか？ ● AUX≪無効≫に設定されていませんか？	● 本文26P“Auto AUX機能”を参照して確認してください。 ● 本文28P“AUX有効/無効”を参照して確認してください。
タイマーが変更できない		● プログラムタイマーが変更禁止になっていませんか？ ● 同じ曜日の同じ時間に別の設定がされていませんか？ ● 未設定項目がありませんか？ ● 設定後、【Set】ボタンは押しましたか？	● 本文29Pプログラムタイマー変更禁止”を参照して確認してください。 ● 本文19～24P“プログラムタイマー”を参照して確認してください。 ● 同上。 ● 同上。

・「故障かな？」と思ったら

症　状	確　認	処　置
チューナの電源が突然オフまたはオンになった	● ≪TIMER≫の文字が点灯していませんか？	● タイマーを“無効”にする設定を行ってください。 （本文24P参照）
リモコンで操作できない	● リモコンの電池を確認してください。	● 電池の向きを確認して、新しい電池に交換してください。
チューナの表示部が異常な動作をしたり、ボタン操作を受けつけない	● チューナの【POWER】ボタンを押して電源が切れるか確認してください。	● 【リセット】スイッチをつまようじなどで押してください。または電源コードをコンセントから抜いてください。

エラーメッセージ	VOLUME■■■■■---------- Error	● 左図の≪Error≫表示はエラーが発生したことを意味します。同軸ケーブルの芯線（+）と網線（−）がショート状態のときに表示されます。アンテナケーブルのコネクタ加工部分を確認してください。

• memo

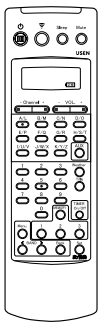
・定 格

製 品 名	サウンドプラネット	型　名	CS-O1N
LAN入力	10BASE-T/100BASE-TX		
受信周波数範囲	950MHz～2150MHz		
定格電圧	AC100V　50/60Hz		
消費電力	20W		
音声出力端子	2系統 固定、可変		
AUX（外部入力）端子	1系統　レベル調整用ボリュームあり		
スピーカ端子	1系統（1.5W+1.5W 8Ω負荷、ひずみ率10%）		
ヘッドホン端子	1系統（32mW、16～32Ω）		
アンテナ入力端子	1系統（32dBμV～80dBμV）		
許容動作温度	0℃～45℃		
外形寸法（幅×高さ×奥行き）	250×52×220mm （突起部含まず）		
重　量	約1.9Kg		

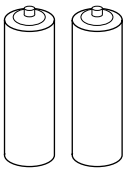
- デザイン、仕様等は改良のため予告なしに変更する場合があります。
- この機器を使用できるのは日本国内のみです。国外では放送方式、電源電圧が異なるため使用できません。
- この機器はUSENサウンドプラネット専用の受信機です。他の用途には使用できません。

・付 属 品

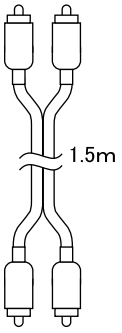
■専用リモコン×1個



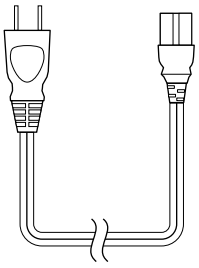
■単4電池×2本



■オーディオコード×1本

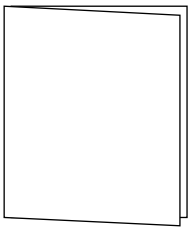


■電源コード×1本



■取扱説明書×1部

■冊子×1部



notes:

付属のACコードはCS-O1N 以外の機種には使用できません。

株式会社USEN
〒107-6233 東京都港区赤坂九丁目7番1号 ミッドタウン・タワー

MY9-263008-AA